

## 注 記 事 項

(貸借対照表関係)

(単位 :百万円 未満切捨)

	当 期	前 期
1. 有形固定資産の減価償却累計額	1,020,918	1,006,547
2. 担保に供している資産	216,732	176,502
現金及び預金	1,321	1,559
受取手形及び売掛金	729	200
棚卸資産	446	-
有形固定資産	158,541	149,797
無形固定資産	1,021	1,011
投資有価証券	54,627	23,901
その他の投資その他の資産	44	33
3. 投資有価証券に含まれる非連結子会社及び関連会社に対する株式・出資金	102,348	93,204
4. 銀行借入金に対する保証	24,066	24,053
生コンクリート協同組合等からの商品仕入に対する保証	3,369	3,711
銀行借入金に対する保証予約等	1,697	1,741
5. 受取手形割引高	33,154	38,287
受取手形裏書譲渡高	897	1,368
6. 遡及義務のある債権譲渡高	7,596	3,198
7. 期末日満期手形		
期末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。		
なお、当期末日は金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。		
受取手形	2,193	8,117
支払手形	2,299	4,646
設備支払手形	356	315

### 8. 土地再評価法

土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布 法律第34号)に基づき、秩父鉄道(株)が事業用の土地の再評価を行っております。評価差額については、当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債に計上し、これを控除した金額を少数株主持分と資本の部の「再評価差額金」に按分して計上しております。

再評価を行った年月日

平成12年3月31日

同法律第3条第3項に定める再評価の方法

土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布 第2条第3号)に定める固定資産税評価額に合理的な調整を行って算出しております。

同法律第10条に定める再評価を行った事業用土地の当期末における時価の合計額と当該事業用土地の再評価後の帳簿価額の合計額との差額

1,411 百万円

また、当社持分法適用関連会社である(株)エーアンドエーマテリアル、中央商事(株)において、土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布 法律第34号)及び土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律(平成11年3月31日改正)に基づき、事業用土地の再評価を行っております。評価差額については、当該評価差額に係る当社持分額を土地再評価差額金として資本の部に計上しております。

(損益計算書関係)

(単位 :百万円 未満切捨)

	<u>当 期</u>	<u>前 期</u>
1. 販売費及び一般管理費の主な費目及び金額		
販売運賃諸掛	56,112	52,717
貸倒引当金繰入額	1,050	1,101
労務費	48,214	50,087
賞与引当金繰入額	2,610	3,155
退職給付費用	5,111	4,066
役員退職慰労引当金繰入額	668	809
2. 研究開発費の総額		
一般管理費及び当期製造費用に 含まれる研究開発費	7,465	7,564

(キャッシュフロー計算書関係)

(単位 :百万円 未満切捨)

1.現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	<u>当 期</u>	<u>前 期</u>
現金及び預金勘定	87,681	94,254
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	6,872	7,916
現金及び現金同等物	<u>80,808</u>	<u>86,338</u>